

本資料は、2017年6月に「一般社団法人遠隔画像診断サービス連合会」殿のセミナーにて紹介したNPO法人の概要資料を抜粋しています。

ATSセミナー資料（抜粋）

# NPO法人小児遠隔画像診断支援協議会

Association for Supporting Pediatric Teleradiology

## の設立について


2017年6月

NPO法人小児遠隔画像診断支援協議会

理事長 西牧 耕太郎


# 1. はじめに（小児画像診断を取り巻く環境）

（小児専門病院 病院長）




10年近く専門医の募集をしているが応募がない。やむを得ず他の小児専門病院からの専門医に頼っているが、月に2,3日程度にしか読影に来れないため、非常にリスクを感じている。

（定年が近い専門医）



定年を迎えた後も、今までのキャリアを活かした小児画像診断を継続し、かつ後継者の指導、育成に携わりたい。また収入を得る事が可能ならそれが望ましいと考えている医師が多い。

（既設、遠隔画像診断センター経営者）



遠隔画像診断支援サービスを長年行っているが、小児の重篤症例の依頼検査を受けるケースが多く大変苦勞している。もし小児画像診断専門医集団に依頼できるものなら依頼したいものだ。

## 2. NPO法人の設立趣旨

- 課題
- ✓ 小児放射線科専門医（以下、専門医）の不足と偏在  
→ 専門放射線科医以外の読影実施による潜在的な医療リスク
  - ✓ 疾患、部位、検査に応じた専門医の細分化  
→ 医学、技術の進歩による画像診断内容の深化
  - ✓ 熟練した現役専門医の高齢化と後継者の不足  
→ 体系的、かつ継続的な専門医の育成機会の未確立

- 解決策
- ✓ 退職、離職者を含む**専門医のネットワーク化** → 不足・偏在対策
  - ✓ 疾患や部位に応じた**ベテラン専門医のアサイン** → 読影精度向上対策
  - ✓ **カンファレンス**や蓄積された**エビデンスの活用** → 若手専門医の育成対策

平成28年12月、NPO法人小児遠隔画像診断支援協議会の設立

### 3. NPO法人の組織概要

- 名称 NPO法人小児遠隔画像診断支援協議会  
略称 ASPTR (Association for Supporting Pediatric Teleradiology)
- 認証 千葉県知事 (平成28年12月8日、千葉県県生文指令第1150号)
- 所在 主たる事業所 千葉県千葉市稲毛区
- 目的 国内小児医療施設等からの画像診断支援の要望に応えるとともに、中長期的に小児放射線専門医の育成を支援し小児遠隔画像診断支援態勢を強化することで、日本国内における小児医療の発展に寄与することを目的とする。
- 事業 (1)小児遠隔画像診断支援サービス事業  
(2)小児放射線科専門医育成事業
- 役員  
理事長 西牧 耕太郎  
副理事長 藤岡 睦久  
理事 高橋 真紀夫、 浜崎 公布  
監事 近藤 賢次

## 4. 事業展開計画

- NPOの設立趣意に即し、当面の間は『日本小児総合医療施設協議会』に参加する子ども病院等を中心に画像診断支援のネットワークを構築することを活動目標とする。
- また、1<sup>st</sup> STEPの運営中にNPO参加専門医の拡充及びハード面を含む態勢強化を逐次図り、準備が整った段階で大学病院小児科、遠隔画像診断サービス会社へとネットワークを拡大していく。

